

文学部 本願寺派学階課程

1) 学階の種類

勸学、司教、輔教、助教、得業

2) 昇階の定年（学階規程第9条第1項関係）

得業から助教への昇階 3年

助教から輔教への昇階 4年

輔教から司教への昇階 7年

3) 学階試験

予試 真宗学または仏教学に関する論文と口述試問

本試 真宗学及び仏教学に関する問題について行い、その試験方法及び範囲は次に掲げるとおりとする。

	筆記試験	口述試問
輔教の本試	真宗学または仏教学	同左
助教の本試	真宗学は宗祖部 仏教学は天台教義及び華嚴教義	同左
得業の本試	真宗学は宗祖部 仏教学は俱舎教義及び唯識教義	同左

殿試 学階取得の基礎となる殿試が、毎年春秋2回勸学寮で実施される（殿試規程第2条第2項）。

殿試とは、初めて学階を取得するときに受けなければならない試験であり（学階規程第5条）、宗意安心に関する試問をいう（殿試規程第2条第1項）。

4) 学階試験（予試本試）の免除

学階規程第15条にもとづき、龍谷大学卒業生でP. 4～5掲載の所定科目の単位修得者は、学長の推薦により次のとおり学階試験の予試及び本試を免除する。（ただし、既に助教または得業の学階を有し、現学階取得後の進路によって学階規程第15条に該当する輔教または助教の予試及び本試の免除資格を満たしたものは、同規程第9条第1項の昇階定年にかかわらず、当該学階の授与を願い出ることができるものとする。

輔教 ○龍谷大学大学院文学研究科修士課程修了生で、真宗学または仏教学を専攻した者。

○龍谷大学大学院実践真宗学研究科修士課程修了生で、実践真宗学研究科履修要項掲載の所定科目の単位を修得し、かつ修士論文を提出した者

助教 龍谷大学文学部真宗学科または仏教学科の卒業生（1991年度以前入学生は仏教学科真宗学専攻または仏教学専攻の卒業生）で、P. 4～5掲載の所定科目の単位を修得した者。

得業 龍谷大学短期大学部仏教科卒業生。

5) 学階試験（予試本試）の免除に係わる特例（ここでいう「有資格者」「資格者」とは、助教または輔教の予試および本試の免除資格を有するものをいう）

特例① 龍谷大学文学部真宗学科または仏教学科の卒業生（1991 年度以前入学生は仏教学科真宗学専攻または仏教学専攻の卒業生）で、龍谷大学大学院文学研究科修士課程（真宗学専攻または仏教学専攻）を修了した場合、助教または無学階者であっても、龍谷大学文学部真宗学科または仏教学科の卒業生（1991 年度以前入学生は仏教学科真宗学専攻または仏教学専攻の卒業生）をもって助教有資格者とみなし、学部を卒業して 4 年後に輔教授与願出の資格あるものとする。ただし、助教を願い出る場合は、P. 4～5 掲載の助教所定科目を修得しておかなければなりません。

特例② 他大学の卒業生、龍谷大学文学部以外の学部の卒業生、龍谷大学文学部真宗学科または仏教学科の卒業生（1991 年度以前入学生は仏教学科真宗学専攻または仏教学専攻の卒業生）以外の学科の卒業生で、龍谷大学大学院文学研究科修士課程（真宗学専攻または仏教学専攻）を修了した場合、無学階者であっても、その修士課程入学をもって助教有資格者とみなし、その修士課程に入学して 4 年後に輔教授与願出の資格を得られるものとする。

ただし、助教または得業を願い出る場合は、予試本試免除論文を提出し、学階審査委員会の審査を経なければならない（学階規程第 14 条ロの項）。助教または得業の願出については、出身大学・学部・学科により、次のとおり手続き方法が区分される。

区分イ：対象者

○龍谷大学文学部以外の学部の卒業生

○他大学の文学部または仏教学部等の卒業生

龍谷大学大学院文学研究科修士課程（真宗学専攻または仏教学専攻）在学中より助教または得業の願出ができる。

区分ロ：対象者

龍谷大学文学部真宗学科または仏教学科の卒業生（1991 年度以前入学生は仏教学科真宗学専攻または仏教学専攻の卒業生）以外の学科の卒業生

龍谷大学大学院文学研究科修士課程（真宗学専攻または仏教学専攻）在学中より助教または得業の願出ができる。P. 4～5 掲載の所定科目を修得し、その成績が優秀な者については、特例③が適用されるため、予試本試免除論文の提出を必要としない。

区分ハ：対象者

区分イの適用のない他大学の卒業生

龍谷大学大学院文学研究科修士課程（真宗学専攻または仏教学専攻）修了後に助教または得業の願出ができる。

特例③ 龍谷大学文学部の卒業生で、真宗学科または仏教学科の卒業生（1991 年度以前入学生は仏教学科真宗学専攻または仏教学専攻の卒業生）以外の学科を卒業した者の内、P. 4～5 掲載の所定科目を修得し、その成績が優秀な者には、学階試験委員会の審査を経て、助教また

は得業の予試本試が免除される（学階規程第 15 条第 2 項）。

6) 適用上の注意

この規則は、1988 年度からの施行であり、1986 年度以降文学部入学生及び 1988 年度以降大学院文学研究科修士課程入学生に適用されるものである。1985 年度以前文学部入学生及び 1987 年度以前大学院文学研究科修士課程入学生については、当該入学年度の履修要項「本願寺派学階課程」が適用される。

付 則

この規則は、1988 年 4 月 1 日から施行し、1986 年度文学部入学生及び 1988 年度以降大学院文学研究科修士課程入学生より適用する。
(1988 年 1 月 27 日教授会決定)

1992 年度の真宗学科及び仏教学科開設に伴い一部改正
(1992 年 3 月 4 日教授会承認)

この規則は、浄土真宗本願寺派の学階規程に係わる内規の一部改正に伴い、2002 年 4 月 1 日から施行する。
(2003 年 1 月 15 日教授会承認)

この規則は、浄土真宗本願寺派の学階規程に係わる内規の一部改正に伴い、2007 年 4 月 1 日から施行する。
(2007 年 2 月 23 日教授会承認)

学階にかかわる上記履修要項上の規定は本願寺宗務所で管理されてきた各種の規程の解釈を整理し、成文化したものです。したがって、学階課程を既に履修した者の利益を考慮し、実務上はその適用を遡及させています。ただし、下記に表示されている学階課程としての所定科目については、原則として、在学時の履修要項が適用されます。

また、助教及び得業については、文学部卒業後の科目等履修も可能です。

【2011～2013年度入学生】

助教所定科目		得業所定科目	
科目	規定単位数	科目	規定単位数
★真宗学概論 A	4	★真宗学概論 A	4
★仏教学概論 A	4	★仏教学概論 A	4
<input type="checkbox"/> 浄土教概論 ★浄土教理史 <input type="checkbox"/> 真宗聖典学概論 ★仏教聖典学概論 ★インド仏教教学史 ★中国仏教教学史 ★日本仏教教学史 <input type="checkbox"/> チベットの仏教と文化 ★真宗伝道学 ★真宗教学史 <input type="checkbox"/> 比較思想論	12	★浄土教理史 ★仏教聖典学概論 ★真宗伝道学 ★真宗教学史	4
★真宗史 <input type="checkbox"/> ◎仏教文化史 仏教文化史概論 A 及び B ★インド仏教史 ★西域仏教史 ★中国仏教史 ★日本仏教史	4	★真宗史 <input type="checkbox"/> ◎仏教文化史 仏教文化史概論 A 及び B ★インド仏教史 ★西域仏教史 ★中国仏教史 ★日本仏教史	4
真宗学科開講特殊講義 真宗学科開講講読 仏教学科開講特殊講義 仏教学科開講講読	16	真宗学科開講特殊講義 真宗学科開講講読 仏教学科開講特殊講義 仏教学科開講講読	8

★印の科目はこれまで4単位科目であったが、今後は半期科目として開講される。それぞれ分割後の科目（A及びB、A1及びA2）の4単位を修得することで、★印の科目の単位とする。

例）仏教聖典学概論 A のみの修得では仏教聖典学概論を修得したことにはなりません。

☆印の科目は「仏教文化史Ⅰ」及び「仏教文化史Ⅱ」の両方の単位を修得することで、仏教文化史4単位となります。2016年度以降は「仏教文化史Ⅰ」及び「仏教文化史Ⅱ」が科目廃止となるため、「仏教文化史概論A」「仏教文化史概論B」の両方の単位を修得することで、仏教文化史4単位を充足するものとします。

◎印の科目は現在開講されていません。

□印の科目は、2018年度以降入学生からカリキュラム変更（半期科目2単位化）となるため、2019年度以降は、以下のとおり変更する。

(1) 「浄土教概論」(4単位)

→当該科目未修得の場合は、「浄土教概論」(2単位)の修得をもって充足するものとする。

(2)「比較思想論」(4単位)

→当該科目未修得の場合は、「比較思想論」(2単位)の修得をもって充足するものとする。

◇印の科目は、2019年度以降は「真宗聖典学A」「真宗聖典学B」の両方の単位修得をもって、真宗聖典学概論4単位を充足したものとする

【2014・2015年度入学生】

助教所定科目		得業所定科目	
科目	規定単位数	科目	規定単位数
真宗学概論 A1 及び A2	4	真宗学概論 A1 及び A2	4
仏教学概論 A1 及び A2	4	仏教学概論 A1 及び A2	4
★浄土教概論 A 及び B ★浄土教概論 浄土教理史 A 及び B ☆真宗聖典学概論 A 及び B ☆真宗聖典学 A 及び B	12 (ア～エの中から4単位を含んで12単位)	浄土教理史 A 及び B 仏教聖典学概論 A 及び B 真宗伝道学 A 及び B 真宗教学史 A 及び B	4
仏教聖典学概論 A 及び B		ア	
インド仏教教学史 A 及び B		イ	
中国仏教教学史 A 及び B		ウ	
日本仏教教学史 A 及び B		エ	
真宗伝道学 A 及び B 真宗教学史 A 及び B ★比較思想論 A 及び B ★比較思想論			
真宗史 A 及び B		ア	
◎仏教文化史 I 及び II	イ	真宗史 A 及び B	ア
インド仏教史 A 及び B	ウ	◎仏教文化史 I 及び II	イ
西域仏教史 A 及び B	エ	インド仏教史 A 及び B	ウ
中国仏教史 A 及び B	オ	西域仏教史 A 及び B	エ
日本仏教史 A 及び B	カ	中国仏教史 A 及び B	オ
仏教文化史概論 A 及び B	キ	日本仏教史 A 及び B	カ
真宗学科開講特殊講義 真宗学科開講講読 仏教学科開講特殊講義 仏教学科開講講読	16	真宗学科開講特殊講義 真宗学科開講講読 仏教学科開講特殊講義 仏教学科開講講読	8

◎印の科目は現在開講されていません。2016年度以降は「仏教文化史I」及び「仏教文化史II」が科目廃止となるため、「仏教文化史概論A」「仏教文化史概論B」の両方の単位を修得することで、仏教文化史4単位を充足するものとします。

★印の科目は、2018年度以降入学生からカリキュラム変更(半期科目2単位化)となるため、2019年度以降は、以下のとおり変更する。

(1)「浄土教概論」(4単位)

→当該科目未修得の場合は、「浄土教概論」(2単位)の修得をもって充足するものとする。

(2) 「比較思想論」(4単位)

→当該科目未修得の場合は、「比較思想論」(2単位)の修得をもって充足するものとする。

☆印の科目は、2019年度以降は「真宗聖典学A」「真宗聖典学B」の両方の単位修得をもって、真宗聖典学概論4単位を充足したものとする。

【2016年度以降入学生】

助 教 所 定 科 目		得 業 所 定 科 目	
科 目	規定単位数	科 目	規定単位数
真宗学概論 A1 及び A2	4	真宗学概論 A1 及び A2	4
仏教学概論 A1 及び A2	4	仏教学概論 A1 及び A2	4
◎浄土教概論 A 及び B 浄土教概論 浄土教理史 A 及び B ◎真宗聖典学概論 A 及び B 真宗聖典学 A 及び B	12 (ア～エの中 から4単位を 含んで12単 位)	浄土教理史 A 及び B 仏教聖典学概論 A 及び B 真宗伝道学 A 及び B 真宗教学史 A 及び B	4
仏教聖典学概論 A 及び B		ア	
インド仏教教学史 A 及び B		イ	
中国仏教教学史 A 及び B		ウ	
日本仏教教学史 A 及び B		エ	
真宗伝道学 A 及び B 真宗教学史 A 及び B 真宗伝道学 A 及び B 真宗教学史 A 及び B ◎比較思想論 A 及び B ★比較思想論			
真宗史 A 及び B	ア	真宗史 A 及び B	ア
仏教文化史概論 A 及び B	イ	仏教文化史概論 A 及び B	イ
インド仏教史 A 及び B	ウ	インド仏教史 A 及び B	ウ
西域仏教史 A 及び B	エ	西域仏教史 A 及び B	エ
中国仏教史 A 及び B	オ	中国仏教史 A 及び B	オ
日本仏教史 A 及び B	カ	日本仏教史 A 及び B	カ
真宗学科開講特殊講義 真宗学科開講講読 仏教学科開講特殊講義 仏教学科開講講読	16	真宗学科開講特殊講義 真宗学科開講講読 仏教学科開講特殊講義 仏教学科開講講読	8

◎印の科目は現在開講されていません。